

航空従事者技能証明学科試験例題集

事業用操縦士（動力滑空機）

2024年8月

航空工学 (P 1 5)

例題 1

ベルヌーイの定理とこれを応用したピトー管についての記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) ピトー管は、前方から入ってくる全圧を測定している。
- (b) 静圧は、流速の影響を受けにくい箇所で測定する。
- (c) 全圧とは静圧と動圧の和のことである。
- (d) 1つの流れの中において全圧が常に一定になることをベルヌーイの定理という。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (4)

例題 2

翼型の違いが空力特性に与える影響 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

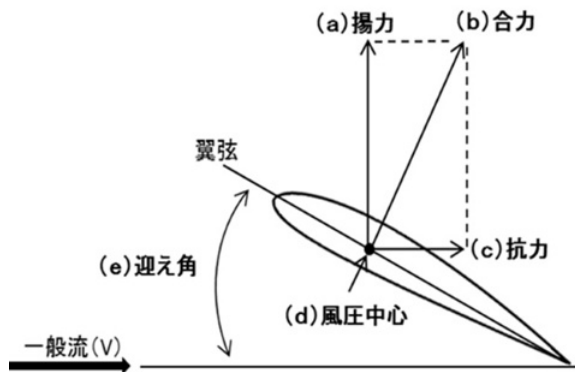
- (a) 翼厚が厚い翼型は翼厚の薄い翼型に比べて大きな迎え角になっても気流の剥離が起きにくい。
- (b) 迎え角を 0 とした場合、対称翼では揚力係数は 0 である。
- (c) キャンバ付きの翼型では同じ迎え角に対しキャンバが大きくなるほど揚力係数は大きくなる。
- (d) 最大翼厚付近より後方部分の上面曲線の曲率が強いと剥離の前進が遅くなり揚力の減少が緩やかになる。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (4)

例題 3

翼面に作用する空気力を説明した下図の (a) ~ (e) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。



- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 5つ

正答 (5)

例題 4

翼の縦横比（アスペクト比）を大きくしたときの性能の変化について誤りはどれか。

- (1) 揚抗比が大きくなる。
- (2) 滑空比が大きくなる。
- (3) 翼の曲げモーメントが大きくなる。
- (4) 誘導抗力が大きくなる。

正答 (4)

例題 5

抗力についての説明で誤りはどれか。

- (1) 航空機の主翼に発生する抗力は、形状抗力と誘導抗力に分けられる。
- (2) 有害抗力を軽減する代表的な例がスポイラである。
- (3) 誘導抗力は、揚力の発生と密接な関係を持っている。
- (4) 干渉抗力を軽減する代表的な例がフィレットである。

正答 (2)

例題 6

失速角にごく近い大きな迎え角の姿勢で飛行しているとき、何らかの外力が加わって機体が急に右または左へ傾いたときに起きる自転(Autorotation)についての記述 (a) ~ (d)のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5)の中から選べ。

- (a) 上がった方の翼の迎え角が失速角を超え、機体はその翼の方へ急に傾くことである。
- (b) 下がった方の翼が失速し、機体はその翼の方へさらに傾くことである。
- (c) 垂直尾翼が失速し、機首が急に左右にふれることである。

(d) 自転現象が起これるとパイロットが補助翼を操作しなくても機体の傾きはさらに大きくなる。

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

(4) 4つ

(5) 無し

正答 (2)

例題 7

安定性についての記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

(a) 時間の変化とともにその変化がますます大きくなっていくような傾向があることを「安定性が正」であるという。

(b) 航空機の安定性の要素として後退角は関係しない。

(c) 動安定には、正・負・中立の3つのタイプがある。

(d) ダッチロールは、横安定が弱く、方向安定が強い時、時間の経過とともに動揺の振幅が変化しないで持続する。

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

(4) 4つ

(5) 無し

正答 (1)

例題 8

地面効果についての記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

(a) 着陸時のバルーニング現象や離陸時に浮揚したものの、なかなか高度をとることができないなどの現象をいう。

(b) 地面効果によって誘導抗力は減少する。

(c) 翼の縦横比が小さいときほど地面の影響を受けやすい。

(d) 地面効果は高速時より低速時のほうが大きい。

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

(4) 4つ

(5) 無し

正答 (4)

例題 9

水バラストを搭載したときの変化について誤りはどれか。

- (1) 失速速度が大きくなる。
- (2) 最良滑空速度が大きくなる。
- (3) 最小沈下速度は変わらない。
- (4) グラウンド・ループの機会を増加させる。

正答 (3)

例題 10

水平旋回中の失速速度と水平飛行時の失速速度を比べた時に正しいものはどれか。

- (1) 旋回中でも失速速度は水平飛行時と変わらない。
- (2) バンク 30 度で旋回中、失速速度は約 20% 増加する。
- (3) バンク 45 度で旋回中、失速速度は約 30% 増加する。
- (4) バンク 60 度で旋回中、失速速度は約 40% 増加する。

正答 (4)

例題 11

終極荷重と制限荷重の関係について正しいものはどれか。

- (1) 終極荷重 = 制限荷重
- (2) 終極荷重 = 制限荷重 × 安全率
- (3) 終極荷重 = 制限荷重 ÷ 安全率
- (4) 終極荷重 = 制限荷重 + 安全率

正答 (2)

例題 12

差動補助翼の説明で誤りはどれか。

- (1) アドバース・ヨーの対策として用いられる。
- (2) 補助翼の前縁周りの形状とヒンジ軸をやや下方にずらして設けてある点の特徴である。
- (3) 左右均等の操縦桿の動きに対して、補助翼の上下の舵角に差が生じる。
- (4) 同じ操舵角に対して上方舵角は大きく、下方舵角が小さくなるようにしている。

正答 (2)

例題 13

動翼に装備されているマス・バランスの目的で正しいものはどれか。

- (1) 与えられた飛行状態を維持するために使用される。
- (2) 操舵力の軽減に役立てる。
- (3) 翼とタブをリンクで結び、舵面を動かすと、タブが舵面と逆の方向に動く。
- (4) 舵面または翼のフラッタを防止する。

正答 (4)

例題 14

下記の (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) ハイドロプレーニングとは、高速回転中のタイヤと滑走路面との間に水の膜ができて、摩擦係数が極端に減少する現象である。
- (b) グラウンド・ループとは、離着陸滑走中に方向性を失い急旋回を起こす現象で、尾部式着陸装置の機体に起こりやすい。
- (c) アドバース・ヨーとは、旋回しようとする方向へ著しく機首を振る現象で、外滑りともいう。
- (d) アスペクト比とは、主翼と胴体の面積比のことをいい、滑空性能に大きく関係する。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (2)

例題 15

ニッケル・カドミウム蓄電池の記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) 低温特性がよく、 -40°C でも規定容量の75%は放電できる。
- (b) 振動の激しい場所でも使用できる。
- (c) 腐食性ガスをほとんど出さない。
- (d) 重負荷特性がよく、大電流放電時には安定した電圧を保つ。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (4)

例題 16

鉛蓄電池について誤りはどれか。

- (1) 放電を続けると電解質である希硫酸の比重が増加する。
- (2) 鉛蓄電池の電解質は水の電気分解によって失われるから、定期的に点検し失われた分だけ蒸留水を補給する必要がある。
- (3) 鉛蓄電池は、過放電すると電極板の湾曲、活物質の脱落が生じ再使用不能となる。
- (4) 鉛蓄電池の電圧は直列に接続されるセルの数で定まる。

正答 (1)

例題 17

フェージングに関する記述で誤りはどれか。

- (1) 偏波性フェージングとは、電波が電離層で屈折や反射するとき、偏波面が変化することによるフェージングである。
- (2) 吸収性フェージングとは、電波が機体を通過するときに減衰するフェージングである。
- (3) 跳躍性フェージングとは、スキップ・ゾーン付近で電離層のわずかな変化で電波が到達しなかったりするフェージングである。
- (4) 干渉性フェージングとは、送信アンテナから発射された電波が、2つ以上の異なった経路を通過して受信アンテナに到達しているとき、到達時間の差異による受信点で合成された電界強度の変化によって生じるフェージングである。

正答 (2)

例題 18

トータルエネルギー昇降計について誤りはどれか。

- (1) 対気速度の変化を検出して、それによって起こる上昇や降下の指示を打ち消すことができる。
- (2) 気流中に支えられたベンチュリーとバリオメータの静圧をつないだものがよく使われる。
- (3) 対気速度が減少すると、ベンチュリーによる負圧が降下による静圧の増加を打ち消し、昇降計の静圧口の圧力変化を穏やかにする。
- (4) 機体の上昇・降下速度に関係なく、空気塊の垂直方向の動きを指示するバリオメータはネットーバリオメータシステムと呼ばれる。

正答 (3)

例題 19

重心位置について誤りはどれか。

- (1) 重心位置が後方限界に近い場合、操作に対する反応は良くなるが安定性が悪くなる。
- (2) 重心位置が前方限界を超えた場合、失速は通常より速い速度で始まる。
- (3) 基準線は機首最前方の位置に統一されている。
- (4) 重心位置の表示には、基準線からの距離で示す方法がある。

正答 (3)

例題 20

重量 500kg、重心位置が基準線後方 10cm の滑空機の重心位置を、40kg の荷物を積むことによりあと 5cm 後方に移したい。荷物を積む位置について正しいものはどれか。

- (1) 基準線後方 76.5cm
- (2) 基準線後方 77.0cm
- (3) 基準線後方 77.5cm
- (4) 基準線後方 78.0cm

正答 (3)

空中航法 (P 2 0)

例題 1

地文航法の説明 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (4) の中から選べ。

- (a) 判明している位置から飛行中の風を測定したり推測して針路を決定し、速度と経過時間から位置を推測する航法である。
- (b) 地形地物と航空図を見比べて飛行する航法である。
- (c) 無線航法援助施設からの電波を受信して、位置や針路を求めて飛行するものであり、陸上の中短距離用の航法である。
- (d) 航空機に働く重力以外の加速度の大きさと方向を検出し距離を求め、出発点からの方向と距離とから連続して位置を求める航法である。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ

正答 (1)

例題 2

地球に関する用語についての記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (4) の中から選べ。

- (a) 地球自転の軸を地軸といい、地軸の両端を極という。
- (b) 地球をその中心を含む平面で切るときにできる円周を大圏といい、2点間の最短距離はその2点を通る大圏の弧である。
- (c) 地球をその中心を含まない平面で切るときにできる円周を小圏という。
- (d) 地軸に直交する大圏を赤道といい、赤道に平行な円周を子午線という。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ

正答 (3)

例題 3

メルカトル図及びランバート図についての記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。

(1) ~ (4) の中から選べ。

- (a) メルカトル図における緯度の間隔は緯度が高くなるほど大きくなる。
- (b) メルカトル図における子午線は平行で直線は航程線になる。
- (c) ランバート図における子午線と平行圏は直交している。

(d) ランバート図における直線は大圏と見なして実用上差し支えない。

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

(4) 4つ

正答 (4)

例題 4

風力三角形についての記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (4) の中から選べ。

(a) WCA と DA は同一のものである。

(b) 対気ベクトルは TH と GS からなる。

(c) 風向と風速が一定の横風を受けて飛行する場合 TAS が速くなると DA は大きくなる。

(d) DA は機体の大きさに関係しない。

(1) 1つ

(2) 2つ

(3) 3つ

(4) 4つ

正答 (1)

例題 5

計器高度と真高度に関する記述で正しいものはどれか。

(1) QNH セットアップ一定で巡航中に気温の高い空域に入ると真高度は計器高度より高くなる。

(2) QNH セットアップ一定で巡航中に気温の低い空域に入ると真高度は計器高度より高くなる。

(3) QNH セットアップ一定で巡航中に気圧の高い空域に入ると真高度は計器高度より低くなる。

(4) QNH セットアップ一定で巡航中に気圧の低い空域に入ると真高度は計器高度より高くなる。

正答 (1)

例題 6

IAS 一定で飛行している時の TAS について (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。

(1) ~ (4) の中から選べ。

(a) 外気温度が低くなると TAS は増加する。

(b) 気圧高度が高くなると TAS は減少する。

(c) 空気密度が増加すると TAS は減少する。

(d) 風が変化しても TAS は変化しない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ

正答 (2)

例題 7

18 分間飛行した時の燃料消費量が 2.1 gal であるとき、燃料消費率で最も近いものはどれか。

- (1) 6.0 gal/h
- (2) 7.0 gal/h
- (3) 8.0 gal/h
- (4) 9.0 gal/h

正答 (2)

例題 8

下図に示す航空図用記号の意味で正しいものはどれか。



- (1) 防空識別圏
- (2) 飛行制限区域
- (3) 管制圏
- (4) 進入管制区

正答 (2)

例題 9

TC が 030° のコースを、WCA を -2° とって飛行したところ TR が 026° となった。この時の DA で正しいものはどれか。

- (1) 1° L
- (2) 1° R
- (3) 2° L
- (4) 2° R

正答 (3)

例題 10

方位について誤りはどれか。

- (1) 航空機を通る子午線と、航空機と物標または、ある地点を通る大圏とのなす角を方位という。

- (2) 方位には、基準となる子午線の種類に応じて3種類がある。
- (3) 子午線を基準とする方位を真方位という。
- (4) 磁気子午線を基準とする方位を羅方位という。

正答 (4)

例題 11

方位及び距離に関する記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (4) の中から選べ。

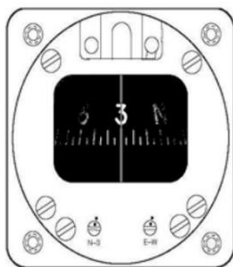
- (a) 真針路とは、航空機を通る子午線の真北から機首方向までの真方位をいう。
- (b) 日本付近の偏差は「W」で表し、磁北が真北の東側にある。
- (c) 羅北が磁北の西に偏するのを自差 W という。
- (d) 緯度 1 度の距離は 1 nm である。

- (1) 1 つ
- (2) 2 つ
- (3) 3 つ
- (4) 4 つ

正答 (2)

例題 12

下図は滑空中の磁気羅針儀を示したものである。この磁気羅針儀の自差表に、「TO FLY 030 / STEER 032」と表示されているとき、この状態から機首方位を磁針路 030° にするための操作はどれか。



- (1) 右に 2° 旋回する。
- (2) 左に 2° 旋回する。
- (3) 右に 62° 旋回する。
- (4) 旋回せずに、この状態を維持する。

正答 (1)

例題 13

対気速度 90 km/h で滑空比 25 の滑空機が、正対の向い風 10 m/s、下降気流 1 m/s の大気中を、目的地上空で 700 m になるように対気速度 90 km/h で滑空する場合、目的地から 1.8 km 離れた場所で必要な高度はどれか。

- (1) 700 m

- (2) 780 m
- (3) 860 m
- (4) 940 m

正答 (4)

例題 14

ETP と風の関係について誤りはどれか。

- (1) 風が無いときは、ETP はコースの中央にある。
- (2) 向い風が強ければ強いほど、ETP はコースの中央より風下側になる。
- (3) 追い風か向い風があれば、ETP は常にコースの中央よりも風上側になる。
- (4) コースに対して直角に風が吹いているときは、ETP はコースの中央にある。

正答 (2)

例題 15

着陸のための進入中に実際の高さよりも低いところにいるような錯覚を生ずるもので正しいものはどれか。

- (1) 通常より狭い幅の滑走路に進入するとき
- (2) 雨を風防に受けながら進入するとき
- (3) 積雪に覆われた地形に進入するとき
- (4) 下り勾配の滑走路に進入するとき

正答 (4)

例題 16

低酸素症について誤りはどれか。

- (1) 低酸素症は人間の脳および他の機能に障害をきたす程に体内の酸素が不足する状態をいう。
- (2) 低酸素症の症状がゆっくり進行するときはその影響を自ら認識することは難しい。
- (3) 大気中に酸素の占める割合は地上からはるか上空に至るまで一定であるため飛行高度の増大と低酸素症の傾向に関連性はない。
- (4) 低酸素症の発生は、酸素吸入システムにより吸気中の酸素量を増加させることによって防止することができる。

正答 (3)

例題 17

スキューバダイビング後の潜函病（減圧症）について正しいものはどれか。

- (1) 飛行中に潜函病の症状があらわれても、着陸すれば自然と症状は治まるので、医師の診察を受ける必要は無い。
- (2) 潜函病は 8,000 ft 以下の高度ではほとんど発症しない。
- (3) 潜函病は体の中に溶け込んだ窒素が気泡化することにより引き起こされる。

(4) 山上の湖など高地でのスキューバダイビングは、海で行うものに比べ潜函病のリスクが少ない。

正答 (3)

例題 18

空中衝突について誤りはどれか。

- (1) 相手機が衝突コースにあるときは発見が遅れやすい。
- (2) 相手機が正面から向いあって近づいてくるときは相対速度が最も大きい。
- (3) 相手機が衝突コースにあるときは機影は停止しているように見える。
- (4) 相手機が衝突コースにあるときは相対方位が一定の割合で変化している。

正答 (4)

例題 19

耳閉塞に関する記述で誤りはどれか。

- (1) 耳管の通気が困難になり、中耳内と外気の気圧差が増大する現象を耳閉塞という。
- (2) 耳閉塞が極端な場合は、飛行中または着陸後に鼓膜が破れることもある。
- (3) 風邪、咽喉の痛みなど呼吸器系の病気または鼻アレルギー状態にあるときは、耳閉塞を発症しやすい。
- (4) 耳閉塞は、速やかに降下または着陸すればすぐに治まる。

正答 (4)

例題 20

低血糖症についての記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (4) の中から選べ。

- (a) 血液中のブドウ糖（血糖値）が低下すると一般にイライラ感がつのり、判断力と注意力がにぶくなって重大なヒューマンエラーを発生することがある。
- (b) ひどい場合には脱力感やけいれんまで起こすこともあり、パイロットインキャパシテーションにつながりかねない。
- (c) 血糖値は満腹時に低下する。
- (d) 食事を採らずに飛行を行うと、自分では気がつかないうちに低血糖症に陥っていることがある。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ

正答 (3)

航空気象 (P 1 1)

例題 1

大気の鉛直構造について誤りはどれか。

- (1) 気温が高度とともに減少していく範囲を対流圏といい、普通の気象現象は主に対流圏内の現象である。
- (2) 成層圏と対流圏の境を対流圏界面といい、その高度は高緯度地方ほど高くなる。
- (3) 成層圏の大気は安定した成層で水蒸気が少ないため、普通状態では雲はない。
- (4) 高度 80km 以上の熱圏内にはいくつかの電離層が存在し、オーロラが発生する。

正答 (2)

例題 2

国際標準大気の気象諸元で誤りはどれか。

- (1) 完全な乾燥気体である。
- (2) 平均海面高度での気圧は 1013.250hPa である。
- (3) 平均海面高度での気温は 15°C である。
- (4) 気温の減率は、0~11km 上空までは 2.0°C/km である。

正答 (4)

例題 3

気温の日変化で正しいものはどれか。

- (1) 通常、最低気温は日出頃、最高気温は正午頃に観測される。
- (2) 通常、最低気温は午前 2~3 時頃、最高気温は正午頃に観測される。
- (3) 通常、最低気温は日出頃、最高気温は午後 2~3 時頃に観測される。
- (4) 通常、最低気温は午前 2~3 時頃、最高気温は午後 2~3 時頃に観測される。

正答 (3)

例題 4

沈降性逆転について正しいものはどれか。

- (1) 内陸部では、風の弱い晴天時に夜間の放射冷却により逆転層が形成される。
- (2) 高気圧圏内では、上空の空気が下降することによる断熱圧縮の昇温により、上空に逆転層が形成される。
- (3) 寒気の上に暖気の移流がある場合に逆転層が形成される。
- (4) 大気の乱れの強い空気層があり、その上に乱れの弱い空気層がある場合、乱れの弱い層との間に逆転層が形成される。

正答 (2)

例題 5

空気塊の上昇について誤りはどれか。ただし、空気塊は水蒸気を含まず、外部との熱のやりとりはないものとする。

- (1) 上昇に伴って、外側から空気塊に加わる圧力は増加する。
- (2) 上昇に伴って、空気塊は膨張する。
- (3) 上昇に伴って、空気塊の内部エネルギーは減少する。
- (4) 上昇に伴って、空気塊の温度は低下する。

正答 (1)

例題 6

地球の大気に含まれる水蒸気について (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。 (1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) 大気中の水蒸気の量は時間的にも空間的にも大きく変化する。
- (b) 水蒸気は気体状態の水であり、目で確認できる物質なので視程障害現象をもたらす。
- (c) 冷たい空気は水蒸気が増えるとすぐに凝結 (又は昇華) を起こすので、暖かい空気に比べて水蒸気を少ししか含むことができない。
- (d) 水蒸気は雲、雨、雪の元になるだけでなく、エネルギー (潜熱) の運び手でもある。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (3)

例題 7

空気塊の断熱変化について誤りはどれか。

- (1) 空気塊の移動に際して、外部との熱の出入りが全くない変化を断熱変化という。
- (2) 乾燥断熱減率は $1^{\circ}\text{C}/100\text{m}$ である。
- (3) 湿潤断熱減率は乾燥断熱減率に比べて大きい。
- (4) 大気が上昇して飽和に達する直前までの気温減率のことを乾燥断熱減率という。

正答 (3)

例題 8

大気の安定度についての記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。 (1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) 大気の安定度は大気の気温減率によって決まる。
- (b) 大気が不安定であると、上下運動はほとんど起こらない。
- (c) 大気の安定度は、ウインドプロファイラの指数により表す。
- (d) 大気が安定していないとサーマルは発生しない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (1)

例題 9

10 種雲形のうち、高積雲の記号で正しいものはどれか。

- (1) Ac
- (2) Cs
- (3) Ns
- (4) Cc

正答 (1)

例題 10

乱層雲について誤りはどれか。

- (1) 普通は中層だが、上層や下層に広がっていることが多い。
- (2) 上部はかなとこ状に広がっていることが多い。
- (3) 一様性の降水（地雨）を伴うことがある。
- (4) 航空気象通報式の国内記事では雲形が「NS」と報じられる。

正答 (2)

例題 11

放射霧についての記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) 温暖多湿な空気塊が冷たい地表面（地面か海面）上に移流して、下から冷やされて発生する霧である。
- (b) 暖かい水面上を冷たい空気が渡るとき、冷たい空気と水面上の暖かい湿った空気が混合し飽和に達して発生する霧である。
- (c) 陸上で夜間から早朝にかけて空は晴れていて弱い風が吹き、地面近くが高湿度である場合に、冷却した地面に接した空気が露点温度以下に冷やされて発生する霧である。
- (d) 温暖前線に伴って発生することが多く、冷気の中に上から暖かい雨が降ると、雨粒から盛んに蒸発が起り、それが冷気中で凝結して霧が発生する。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答（１）

例題 12

雲についての記述（a）～（d）のうち、正しいものはいくつあるか。（１）～（５）の中から選べ。

- （a）雲とは、空気中の水蒸気が凝結または昇華して水滴または氷晶となり、空高く浮かんでいるものである。
- （b）雲を成因によって分類した場合、前線性の雲、対流によってできる雲、気流の収束によってできる雲、地形によってできる雲などがある。
- （c）レンズ雲は、風が弱く、風向が定まらない時に発生しやすい。
- （d）よく晴れた日に地表面近くの空気が熱せられてできる雲は、層雲型が多い。

- （１） 1つ
- （２） 2つ
- （３） 3つ
- （４） 4つ
- （５） 無し

正答（２）

例題 13

地表付近の風について記述した以下の文中、（a）（b）に入る用語で、正しい組み合わせはどれか。（１）～（４）の中から選べ。

「空気が移動する時、地上近くでは（a）の影響を最高に受け、大気中に生じる乱流の影響で風速は地衡風の値とかなり異なり弱くなる。この（a）の現れる高さは、（b）までである。」

- | | | |
|-----|-----------|-----------------------|
| （１） | （a） 地表面摩擦 | （b） 対流圏中層 |
| （２） | （a） 地表面摩擦 | （b） 地上約 1,500～2,000ft |
| （３） | （a） 気圧傾度力 | （b） 圏界面付近 |
| （４） | （a） 気圧傾度力 | （b） 対流圏中層 |

正答（２）

例題 14

機体の着氷についての記述（a）～（d）のうち、正しいものはいくつあるか。（１）～（５）の中から選べ。

- （a）航行中、航空機にできる着氷は、翼の前方の縁、プロペラの羽の前縁及びその他の露出面に衝突した雨滴が凍結したものである。
- （b）晴れた大気中では、大した着氷は起こらないが、相対湿度が高く、気温が0℃に近いような時には、プロペラの羽や翼の上を通る空気の膨張のため若干の水分が凝結し、着氷が発生する。
- （c）雨氷は、滑らかな感じのする透明か、半透明の氷である。雨氷は、非常に脆く、飛行速度を増やすことによって容易に取り除くことができる。

(d) 水と氷が平衡状態を保って共存し得る温度は 0°C であるので、氷点下では水分が凍結しているため機体に張り付くことはなく、着氷のリスクは少ない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (2)

例題 15

気団性雷雨についての記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) 前線や他の総観規模の強制メカニズムとは無関係な雷雨である。
- (b) 高温多湿な夏の日の日射に応答して午後に発達し、日没後すぐに消滅するのが典型的である。
- (c) 鉛直ウインドシアを伴い長時間持続する特徴がある。
- (d) 一つの積乱雲でできていることもあれば、複数の積乱雲でできていることもある。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (3)

例題 16

雷雲についての記述 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) 雷雲は、乱気流、着氷、電光、雷電、降水、突風性の地上風、ひょうや竜巻を起こす。
- (b) 雷雲活動は、水平面では通常数 km から 10 数 km の平面にわたるくらいのものが多い。その雷雲細胞は、孤立した1つの細胞の場合もあり、いくつもの細胞の集団状態もある。孤立した1つの雷雲細胞を考える場合、雷雲細胞の生涯を積雲段階、最盛期、消散期の段階に分けることができる。
- (c) 最盛期の雷雲の雲頂は、5,000ft から 10,000ft である。
- (d) 寒冷前線の雷雲は、鉛直に発達する傾向にあり、その雲底が地面近くになることは稀である。また、地上では風向が一定であり、あまり運航の支障とならない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ

(5) 無し

正答 (2)

例題 17

黄砂についての説明で誤りはどれか。

- (1) 日本で黄砂が発生することが多い時期は 10 月から 11 月にかけてである。
- (2) 黄砂は視程を悪化させる。
- (3) 黄砂は東アジアの砂漠域や黄土域から多量の砂塵が風により舞い上げられ上空の風により運ばれる。
- (4) 黄砂が舞い上げられる地域での飛散量は主に地表面の状態と地上の風速に依存している。

正答 (1)

例題 18

次の運航用飛行場予報気象通報式 (TAF) の説明で誤りはどれか。

TAF RJFT 282312Z 2900/3006 23004KT 7000 -SHRA FEW005 SCT010 BKN020

TEMPO 2900/2909 3000 -SHRA BR FEW005 BKN009 BKN015

BECMG 2910/2912 07005KT

- (1) 日本時間 29 日午前 9 時から 30 時間の予報である。
- (2) 日本時間 29 日の午前 10 時は一時的に弱いしゅう雨が予報されている。
- (3) 日本時間 29 日の午後 3 時は一時的に雲高が 500ft になることが予報されている。
- (4) 日本時間 30 日午前 9 時の卓越視程は 7,000m が予報されている。

正答 (3)

例題 19

地上天気図に使用される海上警報の記号と内容の組み合わせ (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) GW : 海上強風警報
- (b) W : 海上一般警報
- (c) SW : 海上暴風警報
- (d) TW : 海上台風警報

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (4)

例題 20

500hPa 天気図の説明 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) 対流圏の中間層にあたり、大気の流れを知るために最適である。
- (b) 等高線は 60m ごと、等温線は 3°C ごとに描かれている。
- (c) 偏西風が最も強く現れ、ジェット気流の解析に最適である。
- (d) 前線系の解析に最適である。

- (1) 1 つ
- (2) 2 つ
- (3) 3 つ
- (4) 4 つ
- (5) 無し

正答 (2)

航空通信 (P 1 8)

例題 1

航空交通業務の目的で誤りはどれか。

- (1) 走行区域を除き、空域においての航空機相互間の衝突を防止すること。
- (2) 円滑で秩序ある航空交通流を促進し維持すること。
- (3) 安全かつ効率的な飛行のために有用な情報と助言を与えること。
- (4) 捜索救難を必要とする航空機に関して適当な機関に通報するとともに、要請に応じて当該機関を支援すること。

正答 (1)

例題 2

管制業務の主たる対象について誤りはどれか。

- (1) 特別管制区内の有視界飛行方式による飛行
- (2) 管制圏内における特別有視界飛行方式による飛行
- (3) 管制圏内の有視界飛行方式による飛行
- (4) 情報圏内の有視界飛行方式による飛行

正答 (4)

例題 3

航空交通管制業務に含まれないのはどれか。

- (1) 飛行場管制業務
- (2) 進入管制業務
- (3) ターミナル・レーダー管制業務
- (4) 広域対空援助業務

正答 (4)

例題 4

飛行援助機関に含まれないのはどれか。

- (1) 飛行場対空援助局
- (2) 広域対空援助局
- (3) ATIS 局
- (4) VOR 局

正答 (4)

例題 5

捜索救難の発動基準「遭難の段階」について誤りはどれか。

- (1) 当該航空機の搭載燃料が枯渇したか、又は安全に到着するには不十分であると認められる

場合

- (2) 航空機の航行性能が不時着のおそれがある程悪化したことを示す情報を受けた場合
- (3) 拡大通信捜索開始後 30 分を経ても当該航空機の情報が明らかでない場合
- (4) 当該航空機が、不時着をしようとしている場合

正答 (3)

例題 6

航空情報用略語の意義で誤りはどれか。

- (1) EET : (特定の地点までの) 所要時間
- (2) POB : パイロット人数
- (3) OPR : 運航者
- (4) PPR : 事前承認を要する

正答 (2)

例題 7

航空情報の説明で誤りはどれか。

- (1) 航空路誌 (AIP) : 福岡 FIR における民間航空の運航に必要な諸施設、組織等に関する永続性をもつ情報を収録
- (2) ノータム : 航空路誌改訂版または航空路誌補足版では包含できない運航情報はノータムとして発行される。
- (3) 航空路誌補足版 : AIP の一時的変更に係る情報 (有効期間が 3 ヶ月以上のもの等) を掲載
- (4) 航空路誌改訂版 : AIP の短期的変更に係る情報を掲載

正答 (4)

例題 8

有視界飛行方式の飛行計画の変更について誤りはどれか。

- (1) 出発前に変更する場合、コールサインと変更内容のみを通報する。
- (2) 出発前に変更する場合、いずれかの空港事務所または出張所の運航情報機関に通報する。
- (3) 出発時刻が 30 分以上遅延する場合、管制機関または運航情報機関に通報すべきである。
- (4) 飛行中の航空機から飛行計画を変更することはできない。

正答 (4)

例題 9

航空機の後方乱気流区分で誤りはどれか。

- (1) 136,000 kg 以上の航空機のうち、スーパー機を除く航空機は Heavy である。
- (2) 7,000 kg を超え 136,000 kg 未満は Medium である。
- (3) 7,000 kg 以下は Light である。
- (4) 区分は最大着陸重量で分けられる。

正答 (4)

例題 10

航空保安無線施設の説明で誤りはどれか。

- (1) ILS(instrument landing system) は、最終進入中の航空機に滑走路に対する正確な進入経路と降下角を示す施設である。
- (2) DME(distance measuring equipment) は、航空機までの距離を測定しレーダー画面上に表示する装置である。
- (3) TACAN (tactical air navigation)の方位信号の作動原理は、VOR のそれとはまったく異なったものであるが機上 DME 装置によってこの施設を DME 局として利用できる。
- (4) VOR(VHF omni-directional radio range) は、超短波全方向式無線標識施設であり、基本信号と方位による可変信号とを発射している。

正答 (2)

例題 11

飛行場情報放送業務 (ATIS/Automatic Terminal Information Service) に関する記述で誤りはどれか。

- (1) 航空機の離着陸が多い飛行場において実施されている。
- (2) 当該飛行場への進入方式、使用滑走路、気象情報、飛行場の状態、航空保安施設の運用状況等の情報を放送している。
- (3) この業務は航空管制官が担当し、音声自動化装置が導入されている。
- (4) これらの情報は VHF および衛星データリンクを介して提供されている。

正答 (3)

例題 12

高度計規正方式について誤りはどれか。

- (1) 管制機関から提供された QNH 以外にも、より適切な QNH を入手した場合、最適な QNH によって高度計を規正する。
- (2) 14000 フィートかそれ以上の高度へ上昇する場合、14000 フィートに近づいた時か、14000 フィートを通過する時に QNH から QNE にセットする。
- (3) 降下中の QNE から QNH への変更は、QNH に合わせたときに 14000 フィートになるタイミングで行う。
- (4) 14000 フィート未満では、飛行経路に沿った最寄りの地点の QNH に規正させる責任が管制官にある。

正答 (4)

例題 13

通信要領の文字と数字の言い表し方で誤りはどれか。

- (1) 磁針路は、3桁の数字を一字ずつ読み、1度から 99度の針路には ZERO を前置する。

[例] 磁針路 5度 : HEADING ZERO ZERO FIVE

(2) レーダー交通情報における時計の各時の方向は普通読みする。

[例] 10 時の方向 : TEN o'clock

(3) 視程の単位は、5,000 メートル以上の場合にはキロメートルを使用する。

[例] 視程 5 キロメートル : VISIBILITY FIVE KILOMETERS

(4) 旋回角は、普通読みする。

[例] 30 度 : THIRTY DEGREES

正答 (3)

例題 14

通信の一般用語「ACKNOWLEDGE」の意義で正しいものはどれか。

(1) 要求事項については許可または承認します。

(2) 条件を付して許可または承認します。

(3) 通報の受信証を送って下さい。

(4) 送信多忙中、当方は、これにより他の航空機宛の通報との区別を示します。

正答 (3)

例題 15

管制用語「JOIN RIGHT TRAFFIC」の意味で正しいものはどれか。

(1) 航空機から見て右側のダウンウィンドに入ってください。

(2) 右側の航空機に続いてください。

(3) 右旋回の場合周経路に入ってください。

(4) 右旋回をして場周経路に入ってください。

正答 (3)

例題 16

受信の感明度の組み合わせで誤りはどれか。

(1) 1 : 聞きとれない

(2) 2 : 時々聞きとれる

(3) 3 : 困難だが聞きとれる

(4) 4 : 完全に聞きとれる

正答 (4)

例題 17

特別有視界飛行方式の説明で正しいものはどれか。

(1) 許可は管制圏の指定されている飛行場においてのみ発出される。

(2) 原則として IFR 機の航行に支障が無い場合に許可される。

(3) 管制間隔で特定の高度指定は行われないが、IFR 機がある場合に限り IFR 機の下方 1,000 ft 以下の高度で飛行するよう指示される。

(4) 地上視程が 1,500 m 未満の場合は、絶対に許可が発出されない。

正答（２）

例題 18

ATC トランスポンダーの取り扱いで誤りはどれか。

- （１）VFR 機も管制機関から特定のコードを指定され、変更を指示されることがある。
- （２）自機位置を管制機関に伝えるためにアイデント機能を活用することが望ましい。
- （３）管制官から「RECYCLE [code number]」と指示された場合、スイッチ、モード及びコードの確認及び再選定を行わねばならない。
- （４）マルチラテレーションの運用を除き、トランスポンダーは離陸前できるだけ遅く作動させ、着陸後はできるだけ早く停止させる。

正答（２）

例題 19

TCA（terminal control area）アドバイザリー業務で実施される業務のうち誤りはどれか。

- （１）レーダー交通情報の提供
- （２）当該機の要求に基づくレーダー誘導
- （３）当該機の位置情報の提供
- （４）待機のための指示の発出

正答（４）

例題 20

ブレーキングアクションの説明で誤りはどれか。

- （１）GOOD ： 制動力に対する減速が正常で、かつ方向性制御も正常である。コードは 5 である。
- （２）MEDIUM ： 制動力に対する減速が顕著に減少しているか、方向性制御が顕著に減少している。コードは 3 である。
- （３）POOR ： 制動力に対する減速が著しく減少しており、かつ方向性制御も著しく減少している。コードは 2 である。
- （４）LESS THAN POOR ： 制動力に対する減速が最小か存在しない、または方向性制御が不安定。コードは 0 である。

正答（３）

航空法規（P 1 7）

例題 1

航空法の目的について、次の文章の「 」(a)～(d)のうち、正しいものはいくつあるか。(1)～(5)の中から選べ。

この法律は、国際民間航空条約の規定並びに同条約の附属書として採択された標準、方式及び手続に準拠して、航空機の航行の安全及び航空機の航行に起因する障害の防止を図るための方法を定め、(a)「航空機を運航して営む事業」の(b)「適正かつ合理的な運営」を確保して輸送の安全を確保するとともにその利用者の利便の増進を図り、並びに航空の(c)「低燃費化」を推進するための措置を講じ、あわせて(d)「電気航空機」の飛行における遵守事項等を定めてその飛行の安全の確保を図ることにより、航空の発達を図り、もつて公共の福祉を増進することを目的とする。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (2)

例題 2

飛行場灯火の種類に含まれないものはどれか。

- (1) 援助飛行場灯台
- (2) 風向灯
- (3) 進入灯台
- (4) 離陸目標灯

正答 (1)

例題 3

3,000m以上の高度で飛行する航空機に適合する有視界気象状態の条件で誤りはどれか。

- (1) 飛行視程が 5,000m以上であること。
- (2) 航空機からの垂直距離が上方に 300mである範囲内に雲がないこと。
- (3) 航空機からの垂直距離が下方に 300mである範囲内に雲がないこと。
- (4) 航空機からの水平距離が 1,500mである範囲内に雲がないこと。

正答 (1)

例題 4

耐空証明についての記述で誤りはどれか。

- (1) 航空機は、有効な耐空証明を受けているものでなければ航空の用に供してはならない。

- (2) 耐空証明は、航空機の用途及び航空機の運用限界を指定して行う。
- (3) 耐空検査員は、国土交通省令で定める滑空機について耐空証明を行うことができる。
- (4) 中級滑空機は耐空証明を行わない。

正答 (4)

例題 5

航空機の登録について (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) 国土交通大臣は、新規登録をしたときは、申請者に対し、航空機登録証明書を交付しなければならない。
- (b) 登録航空機について航空機の定置場を変更した場合は、変更登録が必要である。
- (c) 変更登録は、その事由があった日から 15 日以内に申請しなければならない。
- (d) 国土交通大臣は、航空機の移転登録をしたときは、申請者に対し、航空機登録証明書を交付しなければならない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (3)

例題 6

航空従事者技能証明について (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。(1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) 技能証明は、航空機の種類のみによって限定される。
- (b) 技能証明は、国土交通省令で定める年齢及び飛行経歴その他の経歴を有する者でなければ受けることができない。
- (c) 国土交通大臣は、2年以内の期間を定めて航空業務の停止を命ずることができる。
- (d) 技能証明の取り消しを受けた日から1年を経過しない者は、技能証明の申請をすることができない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (1)

例題 7

技能証明の取消等の記述について誤りはどれか。

- (1) 国土交通大臣が航空業務の停止を命ずることができる期間は2年以内である。
- (2) 航空法に基く処分に違反したとき、国土交通大臣は技能証明の取り消しを命ずることができる。
- (3) 航空従事者としての職務を行うに当り、非行又は重大な過失があったとき、国土交通大臣は技能証明の取り消しを命ずることができる。
- (4) 操縦練習許可書で飛行する者に準用される。

正答(1)

例題8

航空身体検査証明についての記述で誤りはどれか。

- (1) 第一種航空身体検査証明書を有する者は、第二種航空身体検査証明書を有する者とみなす。
- (2) 保有する航空身体検査証明書の有効期間が満了する日の60日前から新たに航空身体検査証明書の交付を受けることができる。
- (3) 身体検査の結果によって航空身体検査証明の有効期間が短縮されることがある。
- (4) 航空身体検査証明の有効期間が満了する日前に新たに航空身体検査証明書の交付を受け、これを受領したときは、当該期間は、満了したものとみなす。

正答(2)

例題9

昼間障害標識の説明で正しいものはどれか。

- (1) 地表又は水面から60m以上の高さのものの設置者は、国土交通省令で定めるところにより、当該物件の全てに昼間障害標識を設置しなければならない。
- (2) 煙突、鉄塔、柱その他の物件全てに昼間障害標識を設置しなければならない。
- (3) 昼間障害標識は、塗色、旗及び標示物で示される。
- (4) 高光度航空障害灯を設置する物件は、昼間障害標識を設置しなければならない。

正答(3)

例題10

航空法第58条(航空日誌)で定める「滑空機用航空日誌」に記載すべき事項のうち飛行に関する記録で誤りはどれか。

- (1) 乗組員氏名
- (2) 飛行の時間又は回数
- (3) 曳航機の型式
- (4) 滑空機の飛行の安全に影響のある事項

正答(3)

例題11

航空機に装備する救急用具の点検期間で誤りはどれか。

- (1) 非常信号灯：60日

- (2) 救命胴衣、これに相当する救急用具及び救命ボート：180 日
- (3) 救急箱：60 日
- (4) 携帯灯：180 日

正答 (4)

例題 12

航空法第 70 条（アルコール又は薬物）について、空欄（a）～（d）に入る言葉の組み合わせで正しいものはどれか。

（a）は、アルコール又は薬物の（b）により航空機の（c）ができないおそれがある間は、その（d）を行ってはならない。

	(a)	(b)	(c)	(d)
(1)	運航乗務員	摂取	正常な運航	航空機の運航
(2)	航空機乗組員	影響	正常な運航	航空業務
(3)	操縦士	影響	操縦	航空機の操縦
(4)	航空機乗組員	摂取	操縦	航空業務

正答 (2)

例題 13

飛行禁止区域又は飛行制限区域の飛行の許可を受けようとする者が申請書に記載する事項（a）～（d）のうち、正しいものはいくつあるか。（1）～（5）の中から選べ。

- (a) 航空機の型式並びに航空機の国籍及び登録記号
- (b) 飛行計画の概要
- (c) 飛行禁止区域又は飛行制限区域を飛行する理由
- (d) 同乗者の氏名及び資格

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (3)

例題 14

予測することができない急激な天候の悪化のため、計器気象状態の航空交通管制圏での飛行を国土交通大臣の許可を受けた場合に従う基準（a）～（d）のうち、正しいものはいくつあるか。（1）～（5）の中から選べ。

- (a) 雲から離れて飛行すること。
- (b) 飛行視程を 3,000 メートル以上に維持して飛行すること。
- (c) 地表又は水面を引き続き視認できる状態で飛行すること。
- (d) 当該管制圏における飛行について許可を行う機関と常時連絡を保つこと。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (3)

例題 15

航空法施行規則第 173 条の 2 (飛行禁止空域又は飛行制限空域の飛行の許可) で定める国土交通大臣に提出する申請書に記載する事項 (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。 (1) ~ (5) の中から選べ。

- (a) 氏名及び住所
- (b) 飛行禁止区域又は飛行制限区域を飛行する理由
- (c) 同乗者の氏名及び同乗の目的
- (d) 飛行計画の概要

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ
- (5) 無し

正答 (4)

例題 16

航空法第 71 条の 2 (操縦者の見張り義務) について (a) ~ (d) のうち、正しいものはいくつあるか。 (1) ~ (4) の中から選べ。

- (a) 国土交通大臣の指示に従っている航行の場合にも見張りをしなければならない。
- (b) 雲が多いところを飛行中は見張りの義務はない。
- (c) 夜間飛行中は見張りの義務はない。
- (d) 当該航空機外の物件を視認できない気象状態の下にある場合を除き、他の航空機その他の物件と衝突しないように見張りをしなければならない。

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ

正答 (2)

例題 17

航空法第 76 条 (報告の義務) に関して、報告の義務のあるものは (a) ~ (d) の中でいくつあるか。 (1) ~ (4) の中から選べ。

- (a) 航空機内にある者の自然死
- (b) 航空保安施設の機能の障害
- (c) 火山の爆発その他の地象又は水象の激しい変化
- (d) 気流の擾乱その他の異常な気象状態

- (1) 1つ
- (2) 2つ
- (3) 3つ
- (4) 4つ

正答 (3)

例題 18

飛行の進路が交差し、又は接近する場合における航空機 (a) ~ (d) 相互間の進路権を優先順位の高い順に並べたもので正しいものはどれか。(1) ~ (4) の中から選べ。

- (a) 滑空機
- (b) 飛行船
- (c) 物件を曳航している航空機
- (d) 飛行機、回転翼航空機及び動力で推進している滑空機

- (1) (c) (a) (b) (d)
- (2) (a) (c) (b) (d)
- (3) (b) (a) (c) (d)
- (4) (c) (a) (d) (b)

正答 (2)

例題 19

航空法第 96 条の 2 (航空交通情報の入手のための連絡) に規定された航空交通情報圏又は民間訓練試験空域を航行する場合の記述で正しいものはどれか。

- (1) 当該空域における他の航空機の航行に関する情報を入手するため、国土交通省令で定めるところにより国土交通大臣に連絡した上、航行を行わなければならない。
- (2) 当該空域における他の航空機との管制間隔を維持するため、国土交通省令で定めるところにより航空交通管制用自動応答装置を作動させた上、航行を行わなければならない。
- (3) 当該空域における他の航空機との管制間隔を維持するため、国土交通省令で定めるところにより飛行計画を通報した上、航行を行わなければならない。
- (4) 当該空域における安全を確保するため、国土交通省令で定めるところにより国土交通大臣の許可を得た上、航行しなければならない。

正答 (1)

例題 20

有視界飛行方式による飛行計画について正しいものはどれか。

- (1) 飛行計画の通報は、口頭で行ってもよい。

- (2) 航空機は飛行しようとするときは、いかなる場合も飛行計画を通報しなければならない。
- (3) 飛行計画の通報は、いかなる場合も飛行開始前に行わなければならない。
- (4) 飛行計画においては、代替空港等も必ず設定する。

正答 (1)